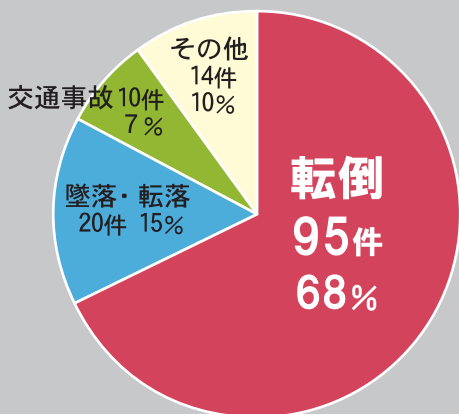


冬期特有の労働災害を 防止しましょう！

冬期間において、降雪、低温及び強い季節風などの冬期特有の気象条件の影響により、積雪・凍結・寒冷による転倒災害、屋根除雪中の墜落災害などが多く発生していることから、これらの災害の防止に取り組みましょう。

平成26年度 事故の型別 冬期労働災害発生状況



資料出所：労働者死傷病報告（休業4日以上）

**事業場構内（屋外）、駐車場で
の転倒災害が多発しています！**



転倒災害の防止対策

教育 冬期における転倒災害の防止対策、転倒しやすい場所等を労働者に教育・周知しましょう。

除雪 使用する機械、用具を考慮した作業計画を立てるとともに、準備運動を実施し無理のない姿勢で行いましょう。

服装 防寒対策と合わせて冬道に適応した靴底の靴を着用しましょう。

歩行 積雪・凍結路面は、小さな歩幅で足の裏全体から着地するように歩きましょう。

**交通災害及び墜落災害では、
死亡をはじめ重篤な災害につな
がる傾向にあります！**

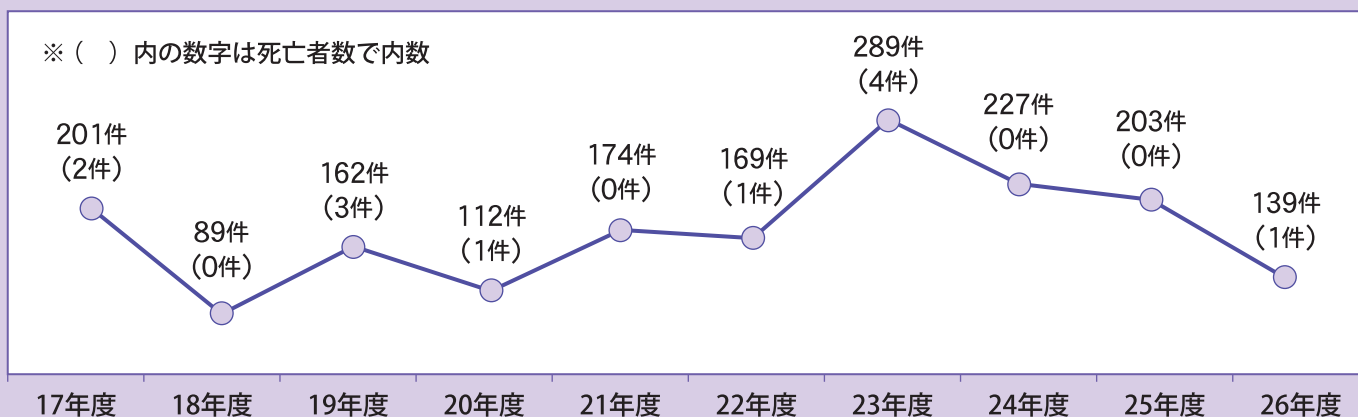
平成27年度

『冬期労働災害防止運動』展開中

運動期間：平成27年11月1日から平成28年3月31日まで
重点目標：転倒災害、墜落災害及び交通災害の防止

青森労働局・各労働基準監督署

冬期労働災害の推移（平成17年度～26年度の被災者数）



資料出所：労働者死傷病報告（休業4日以上）

平成26年度の冬期労働災害事例

発生年月	業種	発生状況	休業見込等
26年12月	建設業	自動車を運転し、建設工事現場へ向かう途中、凍結した路面でスリップして対向車線にはみ出し、対向車線を走行中のトラックと衝突した。	死亡
26年12月	保健衛生業	施設利用者を自宅へ迎えに行った際に、玄関先が凍結していたため、滑って転倒しつつ手を負傷した。	2か月
27年1月	製造業	工場から他の棟へ向かう途中、積雪のある屋外通路を部品を持って運んでいたところ、雪の下が凍結していたため滑って転倒し足首を負傷した。	1か月
27年1月	運輸業	事業場敷地内において、トラックの屋根に積もった雪を下ろすため屋根に上がって作業中、足を滑らせバランスを崩して転落し足を負傷した。	1か月
27年1月	商業	事業場敷地内において、自動車の洗車作業後、移動しようとした際に、自動車付近の通路が凍結していたため滑って転倒し腕を負傷した。	3か月

墜落災害の防止対策

- 滑りにくい靴、ヘルメットなどを着用しましょう。
- 屋根などの高所で作業する場合は、事前に作業場所を確認し、安全帯の使用など墜落防止対策を講じましょう。
- 軒先からせり出している雪や氷柱の除去は、できるだけ高所での作業を避け、雪などが落下するおそれがない安全な地上で行いましょう。

交通災害の防止対策

- 時間に十分な余裕を持った移動計画を立てましょう。
- 控えめな速度、長めな車間距離など、路面状況に合わせた安全運転を心掛けましょう。
- やむを得ない場合を除き、急ハンドル、急ブレーキはやめましょう。
- 上記の内容について事前に労働者に教育を行いましょう。

このリーフレットのほか、冬期間における労働災害防止に係る資料を青森労働局ウェブサイトに掲載しています。

青森労働局

検索